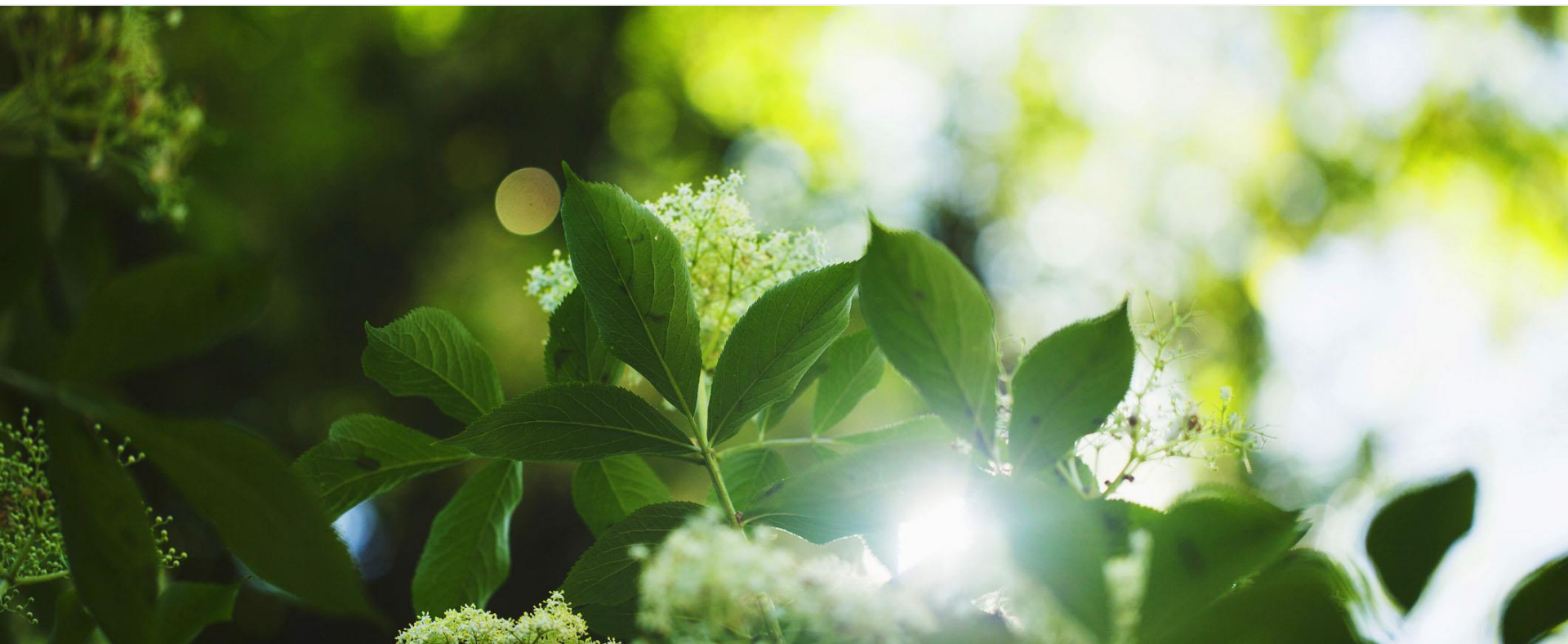


決算補足資料（2023年3月期第2四半期）

2022年11月4日 / 株式会社 シグマキシス・ホールディングス（証券コード:6088）



2023年3月期第2四半期 決算概況

サマリー

- コンサルティング事業の好調な業績に支えられ、業績予想の進捗率は連結売上高47%、経常利益48%。
- コンサルティング事業：DX戦略策定、新規事業やサービス開発、組織と人財の活性化など企業のトランスフォーメーションを支援するプロジェクトが事業を牽引。
- 投資事業：投資先の2社が上場。累計投資残高は約22億円（評価差額を含む）。

単位：百万円	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	対前年同期 増減率	2023年3月期 連結業績予想	業績予想 進捗率
連結売上高	7,274	8,028	+10%	17,200	47%
(コンサルティング事業)	7,192 (※)	8,060 (※)	+12%		
(投資事業)	175 (※)	18 (※)	▲89%		
経常利益	1,102	1,532	+39%	3,180	48%
(経常利益率)	15%	19%		※ セグメント間の内部売上高等含む。	
四半期純利益	592	929	+57%		
自己資本比率	75%	76%			

2023年3月期第2四半期 連結損益計算書

単位:百万円	2022年3月期 第2四半期 (4~9月)	2023年3月期 第2四半期 (4~9月)	前年同期比		主な増減
			増減額	増減率	
売上高	7,274	8,028	+754	+10%	<ul style="list-style-type: none"> ・売上高の増加、稼働率の上昇及び外注費の減少により増加 ・対面活動の正常化に伴う諸経費の増加 ・採用費の増加
売上原価	4,062	4,079	+17	+0%	
売上総利益	3,211	3,948	+737	+23%	
販管費	2,099	2,466	+367	+17%	
営業利益	1,112	1,482	+370	+33%	
経常利益	1,102	1,532	+429	+39%	
税金等調整前 四半期純利益	1,102	1,532	+429	+39%	
四半期純利益	592	929	+336	+57%	

2023年3月期第2四半期 セグメント別業績 概況

単位:百万円	2022年3月期 第2四半期 (4~9月)	2023年3月期 第2四半期 (4~9月)	前年同期比	
			増減額	増減率
連結売上高	7,274	8,028	+754	+10%
(コンサルティング事業)	7,192	8,060	+867	+12%
(投資事業)	175	18	▲156	▲89%
(内部取引)	▲93	▲50	+43	—
セグメント利益	1,957	2,317	+360	+18%
(コンサルティング事業)	1,883	2,465	+581	+31%
(投資事業)	73	▲148	▲221	—
売上高セグメント利益率	27%	29%	—	—
(コンサルティング事業)	26%	31%	—	—
(投資事業)	42%	—	—	—

重要業績評価指標 (KPI)

	2022年3月期 第2四半期(4~9月)	2023年3月期 第2四半期(4~9月)	対前年同期比
連結売上高 経常利益率	15%	19%	+4%

コンサルティング事業	2022年3月期 第2四半期末	2023年3月期 第2四半期末	対前年同期比
コンサルタント数	501	521	+4%
プロジェクト 満足度(NSI*)	93	94	+1pt

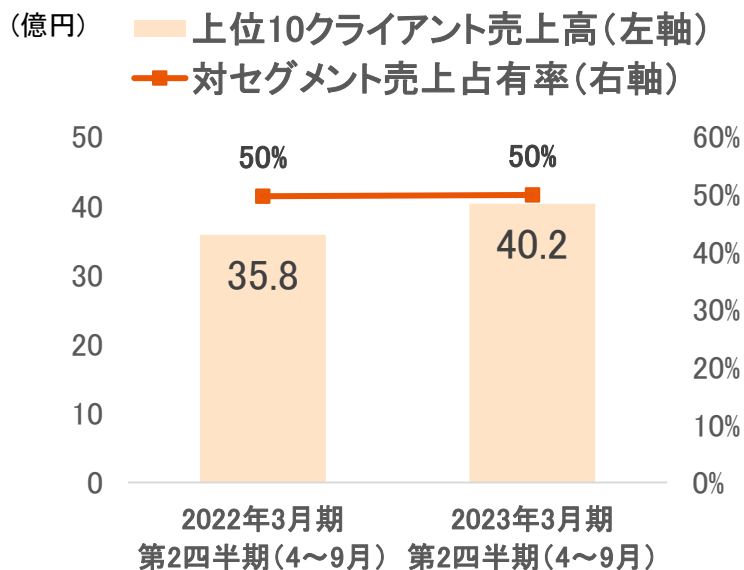
投資事業	2022年3月期末	2023年3月期 第2四半期末	増減
投資残高	約18億円	約22億円	+約4億円

* NSI(Net Satisfaction Index):プロジェクト満足度評価における全10問、五段階評価結果の平均点。クライアントのプロジェクトオーナーにアンケート形式で実施。五段階評価は、5:大変そう思う 100点、4:そう思う 75点、3:どちらとも言えない 50点、2:そう思わない 25点、1:全くそう思わない 0点で配点。

(参考)セグメント情報

コンサルティング事業は流通、商社、通信、金融、製造業のクライアントを中心に売上が拡大。投資事業は9月に投資先2社が上場し、評価差額を含む投資残高が約22億円に。

コンサルティング事業



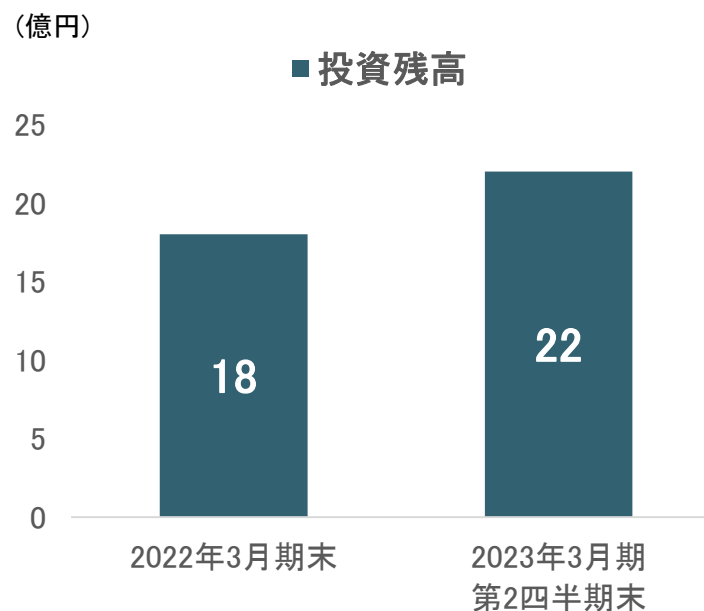
	2023年3月期 第2四半期(4~9月)	対前年 同期比
プロジェクト数 **	578	+3%
クライアント数 ***	138	▲3%
契約あたり売上(百万円)	13.9	+9%

** プロジェクト数: 連結累計期間を通じて売上が計上されたプロジェクトを契約単位で集計。

*** クライアント数: 連結累計期間を通じて売上が計上されたプロジェクトのクライアントを法人単位で名寄せして集計。

Copyright SIGMAXYZ Holdings Inc. all rights reserved.

投資事業



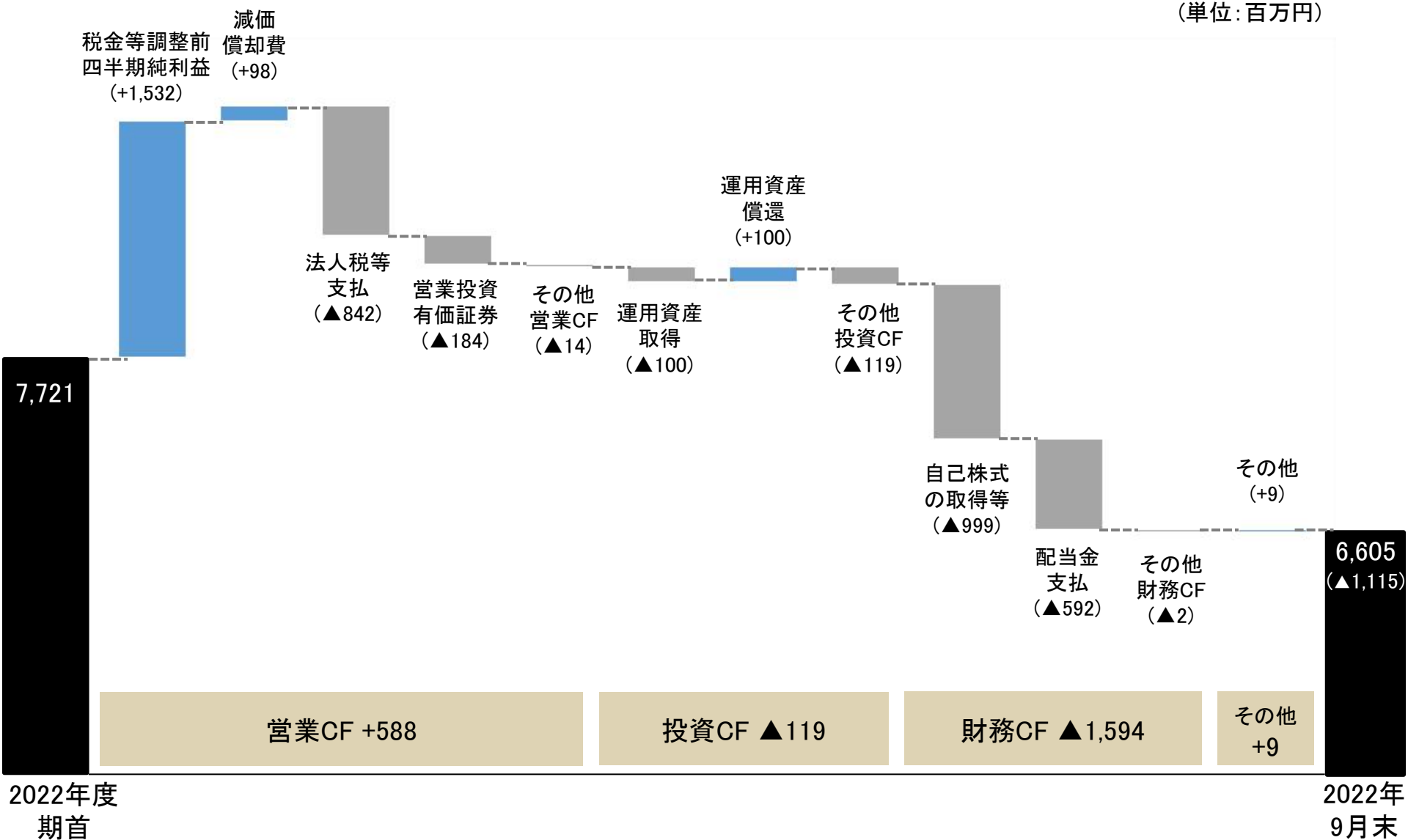
- 投資残高 約22億円
- 新規投資 1件 フォレストエネルギー
 - ・木質バイオマス発電等による再生可能エネルギー事業
- 投資先新規上場 2件 eWeLL、プログリット

2023年3月期第2四半期 連結貸借対照表

単位:百万円	2022年 3月期末	2023年 第2四半期末	対前期末	主な増減
流動資産	12,147	11,205	▲941	・現金及び預金、売掛金の減少 ・未払金、未払法人税等の減少
現金及び預金	7,721	6,605	▲1,115	
固定資産	2,509	2,453	▲56	
資産合計	14,656	13,658	▲998	
流動負債	2,764	1,817	▲947	
固定負債	1,589	1,454	▲135	
負債合計	4,354	3,271	▲1,082	
純資産	10,302	10,386	+84	
自己資本比率	70%	76%		

連結キャッシュフローの推移

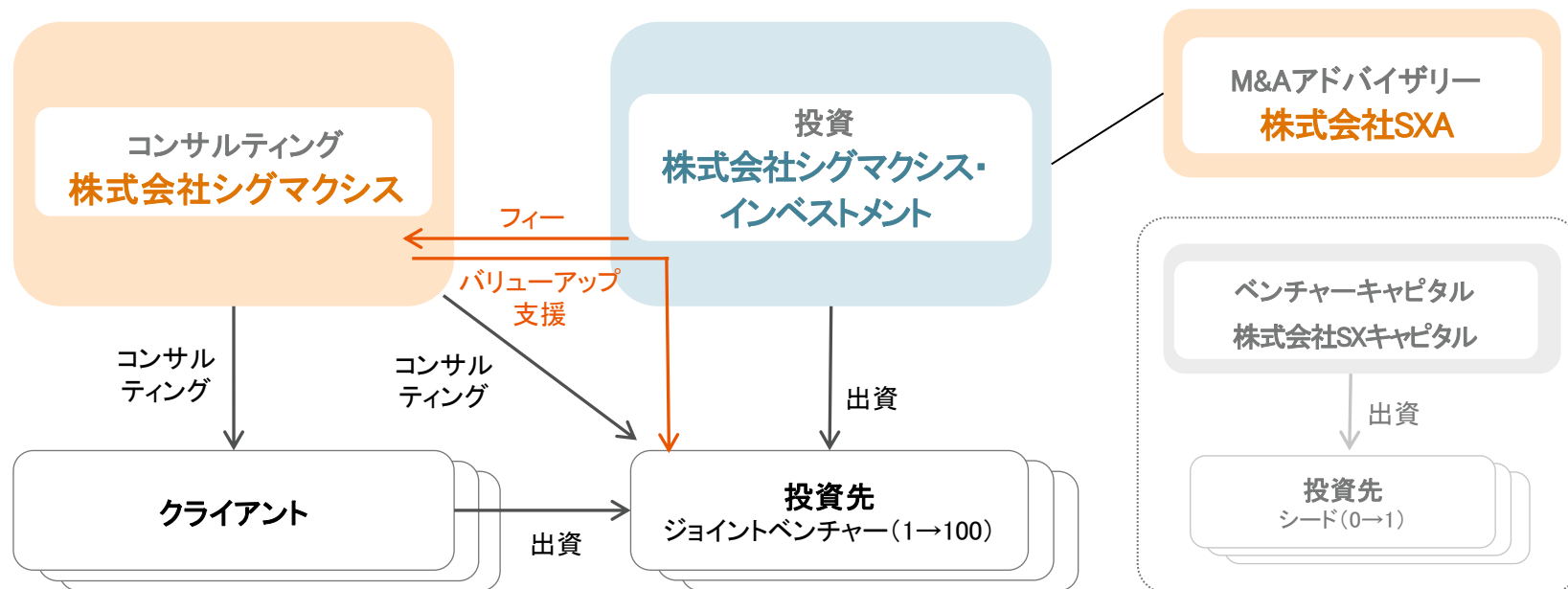
(単位: 百万円)



シグマクシス・グループの事業

- 「コンサルティングサービス」と「投資」を事業の軸とし、グループ各社のシナジーにより、幅広い産業・企業の価値創造、社会課題を解決する新たな市場の創出を行う。
- コンサルティング事業では、構想提案、新規事業・サービス開発、デジタル先端技術、SaaS/クラウドソリューション、プロジェクトマネジメント等のプロフェッショナルを揃え、新しい価値の創造を支援。
- 投資事業は、複数の産業を横断した「リジェネラティブ&ウェルビーイング」領域を中心に投資。また、投資先に対して、コンサルティングによるバリューアップ支援で企業価値向上をサポート。

持株会社 株式会社シグマクシス・ホールディングス



テクノロジー領域のアグリゲーション

シグマクシスは、未来社会を創るための取り組みとして、複数の産業や企業を横断する領域の変革シナリオを描き、さまざまなパートナーとのコラボレーションを推進しています。

3Dバイオプリント技術の社会実装

大阪大学大学院工学研究科および島津製作所と、2022年3月に「3Dバイオプリント技術の社会実装」に向けた協業に関する契約を締結。

高いプログラムマネジメント能力と、フードテック・コミュニティをはじめとした多様な企業とのアライアンス・ネットワークを生かし、本協業におけるプログラム・マネジメント・オフィスとしての役割を担う。



Additive Manufacturing (付加製造) 研究会

日本の製造業の競争力を高める取り組みとして、大阪大学大学院工学研究科が中心となって発足した(公社)日本金属学会産学協創研究会「AM研究会」(Additive Manufacturing:付加製造)に事務局(PMO)として参画。

AM研究会には80を超える民間企業、14の大学、8つの研究機関が参加。

今後、産学官・学協会の枠組みを超え、金属・セラミック・樹脂・細胞など様々な素材における3Dプリンターの活用など、AMの学術・技術の構築を行い日本に広く普及させることで、デジタル技術を駆使した日本の製造業強化を支援する。

AM研究会ウェブサイト:
<http://www.mat.eng.osaka-u.ac.jp/msp6/nakano/jiam/>

スーパーシティ向け 先端的サービス開発

内閣府の公募事業である「スーパーシティ型国家戦略特区への社会実装を目的とした先端的サービスの開発・構築等に関する調査事業」に6社で共同提案を行い、採択された。

代表機関の筑波大学のもと、鹿島建設、CYBERDYNE、リーバー、シグマクシスおよび産業技術総合研究所が共同で事業を行う。

「ロボットやIoTセンサ等を活用したインクルーシブシティの実現」を目指し、つくば市内において様々な先端的サービスの社会実装に向けた実証実験を進める。

プレスリリース:
https://www.sigmaxyz.com/wp-content/uploads/2022/08/release_20220809.pdf

食関連の事業共創活動

事業共創コミュニティの形成と運営

■ SKS JAPANの開催

「食×テクノロジー×サイエンス」をテーマとした業界横断型のグローバルカンファレンス。食品、家電、住設、不動産、外食、小売、デザイン、メディア、大学、投資、官公庁など多様な分野の技術と知見を組み合わせ、食の未来の共創を目指す。2017年より、NextMarket Insightsと共催。

■ Food Tech Venture Dayの開催

ベンチャー成長支援、大企業とベンチャーのビジネスマッチングを目的とした100名規模食のイベントを年に複数回開催。最新動向やベンチャー各社の取り組みを共有。2019年より、リバネス社と共催。

■ 食関連のコミュニティ運営、イベント開催

- ・2020年よりFuture Food Instituteと「Future Food Circle」を共催、アジアの食ネットワークを構築
- ・2021年より『WIRED』日本版とのウェビナー「フードイノベーションの未来像」を共催

■ フードイノベーション プログラムへの参画

- ・2020年よりJAXAなどによる「[SPACE FOODSPHERE](#)」に参画、地球と宇宙に共通する「食」の課題解決を目指す
- ・2022年より三菱地所などによる「[めぐるめぐプロジェクト](#)」に参画、地域の生産者が抱える「食」の課題解決を目指す

未来の食料システムづくりを目指すイベントへの協力

- ✓2021年 9月 : 国連食糧農業機関が主催するWorld Food Forumとのコラボレーションイベントを開催
- ✓2021年12月 : 東京栄養サミットの農林水産省関連イベントに登壇
- ✓2022年 6月 : 国際食品工業展「FOOMA JAPAN 2022」に登壇
- ✓2022年 8月 : 代替たんぱく質シンポジウムに登壇

フードイノベーション支援プロジェクト

食品、家電、流通などの企業に向けた、フードイノベーション支援、経営変革支援など。



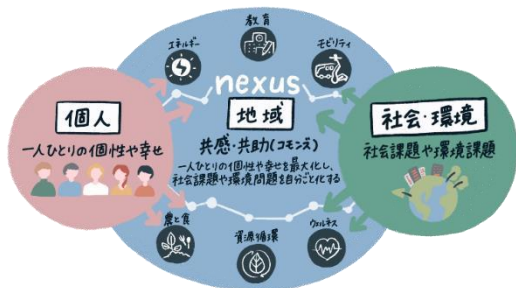
SKS JAPAN 2022 -Beyond Community-

2022年9月開催、80名強のスピーカーが登壇し、42社のスポンサーが参画。800名を超える参加者が、多様な業界から集結。

新たなまちづくりで東急株式会社と協働

東急株式会社と、多摩田園都市エリアにおける、生活者起点のまちづくりに向けた取組み(nexus構想)を推進。

シグマクシス・グループは本構想において、最適なプレイヤーを集め連携を推進する「アグリゲーター」としての役割を担う。本構想の深化と改善に加え、本構想に共感し参画する行政や多様な企業(バディ)の招へい、バディ間の連携促進によるコンソーシアムの形成、本構想の理解促進に向けた勉強会の開催、実証実験および事業化の計画・実行支援、広報活動に取り組んでいる。



▲nexus構想が目指す姿の概念図



▲nexusチャレンジパーク早野



nexus(ネクサス)構想

nexus構想は、東急およびシグマクシス・グループが取り組む、生活者起点のまちづくりです。郊外地域における自由で豊かな暮らしの実現を目指し、生活者や企業・行政(バディ)とともに資源循環や地域共助の仕組みをつくり、職・住・遊・学が近接する「歩きたくなるまち」への進化を推進します。本構想の実装に向け、6つのサステナブルテーマに沿った、多様なサービスの実証実験に取り組んでいます。

nexus構想が掲げる6つのサステナブルテーマ

農と食	みんなで育て、みんなで食べる、農や食が身近にあるライフスタイル
ウェルネス	人生100年時代の多様な価値観に応じたウェルビーイングの実現
モビリティ	多様なライフステージに応じた新たなモビリティの提供による生活者の活力の最大化
エネルギー	地域におけるエネルギーの地産地消や、余剰と不足の最適化
資源循環	地域と生活者に根差した循環型社会
教育	まちを学び場と捉えた生活者同士のつながり

関連リンク

・nexus構想ウェブサイト <https://nexus-dento.com/>

株式会社シグマクシス・インベストメント: 投資事業

- 複数の産業をつなぐ投資案件を中心に、コンサルティング事業との連携で投資先企業の成長および企業価値向上を支援。
- 2022年5月に、国内間伐材を利用した地産地消型木質バイオマス発電等の再生可能エネルギー事業を展開するフォレストエナジーに約2億円を出資。9月に投資先のeWeLL・プログリットが上場。自然電力のエネルギーテック事業開発支援を推進。
- 2022年9月末時点の累計投資残高は約22億円(評価差額を含む)。

投資領域

地球資源を賢く活かしながら、
人々の暮らしを豊かにする領域
(リジェネラティブ&ウェルビーイング)

※投資先(2022年9月末)

 GHELIA

ギリア株式会社

 ウェルネス・コミュニケーションズ
Wellness Communications

ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社

 Creww
大挑戦時代をつくる。

Creww株式会社

 自然電力

自然電力株式会社

Monstarlab ::

株式会社モンスターラボホールディングス

 Forest
Energy

フォレストエナジー株式会社

新規上場



株式会社eWeLL
(東証グロース市場 5038)



株式会社プログリット
(東証グロース市場 9560)

提携先 (シード投資)

SX Capital

invest in wonder

株式会社SXキャピタル

startbahn



Empath

 Housmart

FERMENSTATION
Co., Ltd.
Fermenting a Renewable Society

株式会社
ドFEVER



WELMO
MINDSPACE



Fresco

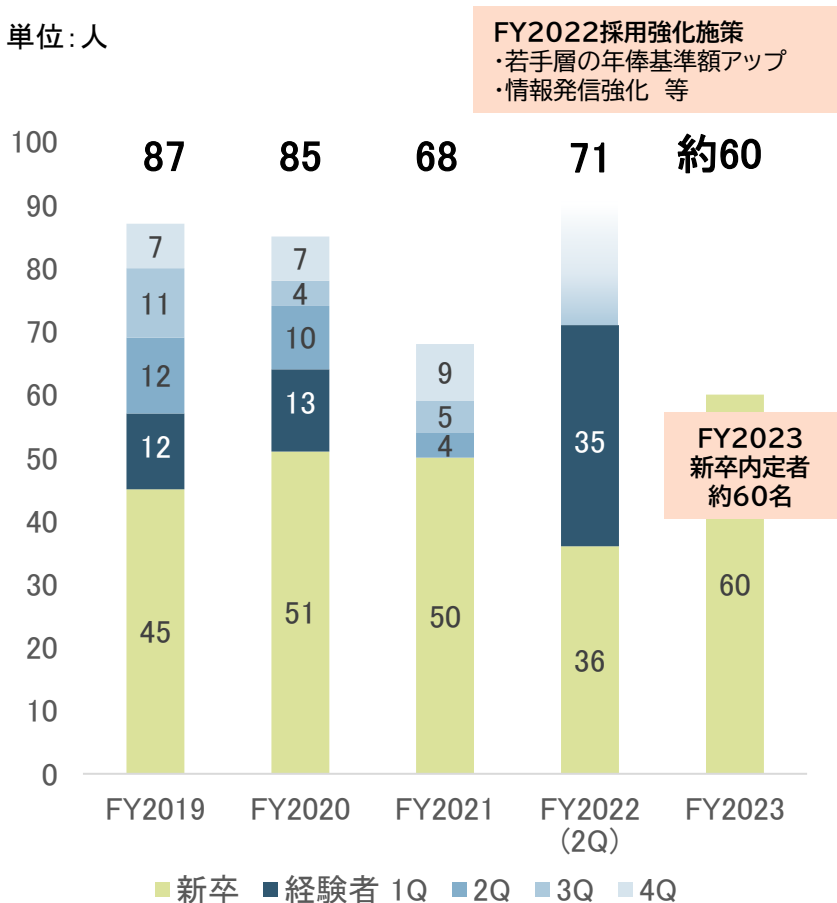
フレスコキャピタル

採用活動

新卒は2022年4月1日に36名が入社。経験者はFY2022上半期に35名が入社。2023年3月期の経験者入社50名程度、に向けて、採用活動は順調に進捗。
2023年4月の新卒入社予定の内定者は約60名。

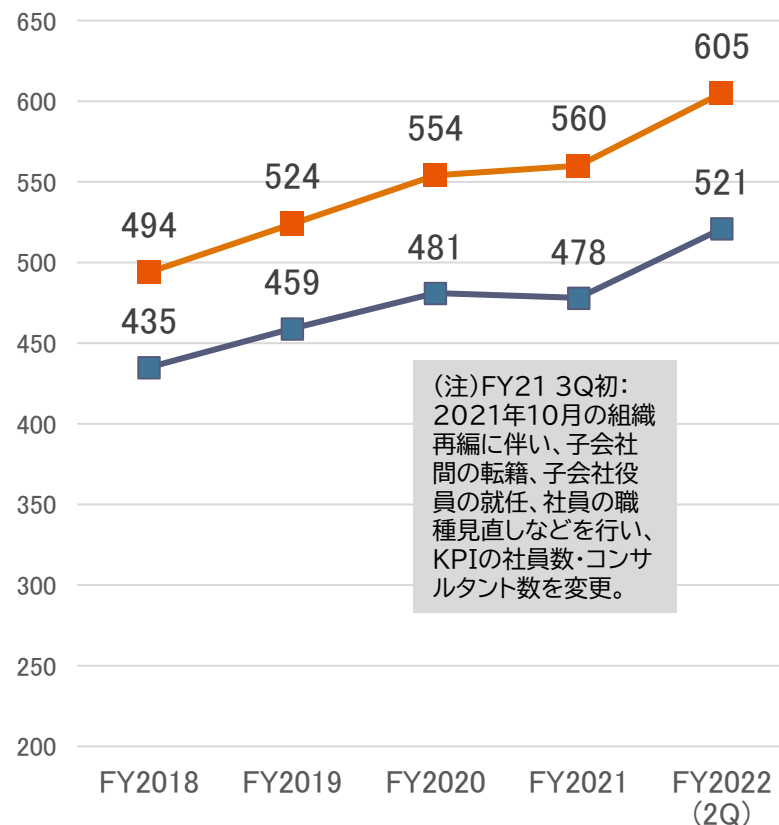
年間採用人数(コンサルタント)

単位:人



グループ社員数(■)・コンサルタント数(■)

単位:人



2023年3月期 連結業績予想

単位:百万円	2023年3月期	対前期 増減額	対前期 増減率	2023年3月期 第2四半期実績	進捗率
売上高	17,200	1,545	10%	8,028	47%
営業利益	3,180	420	15%	1,482	47%
経常利益	3,180	415	15%	1,532	48%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,000	335	20%	929	46%

連結業績見通しにおいて、投資事業はその事業特性から国内・海外の株式市場並びに新規上場市場の影響を強く受け、収益水準の振幅が大きくなる可能性があります。現時点で把握可能な情報に基づき業績予想を行っております。

配当方針

- 財務体質の強化及び将来の事業展開に備えるために必要な内部留保とのバランスを重視する。
- 安定かつ継続的な配当を行う。
 - 2023年3月期 年間配当金
1株当たり 15円

(注)上記の配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって変動する可能性があります。

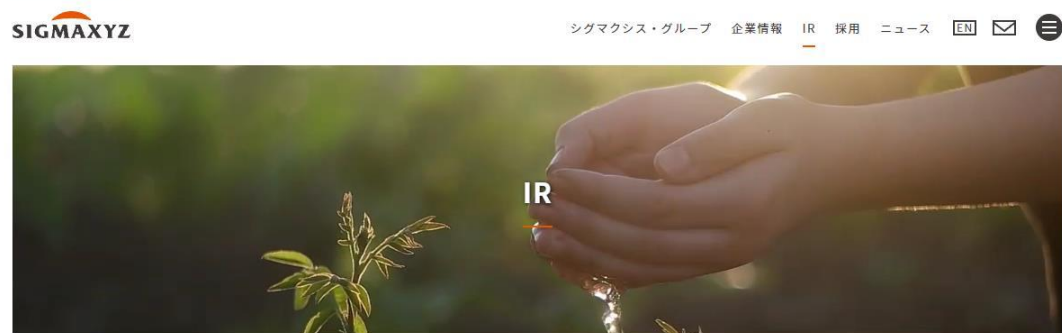
(参考) 2025年度〔2026年3月期〕ありたい姿

	<u>2026年3月期 ありたい姿</u>	<u>2023年3月期 連結業績予想</u>	<u>年平均成長率 (CAGR)</u>
連結売上高	250 億円	172 億円	13%
経常利益	70 億円	32 億円	30%
利益率	28%	19%	—
人員数	約800 名	約600 名	約10%

- 当社グループは、昨今の変化の激しい環境においては、毎年機動的に戦略を見直し、翌年度事業計画に反映していくことが望ましいと考えているため、中期経営計画を策定しておりません。
- 「ありたい姿」は、当社グループの中長期の成長イメージを株主・投資家の皆さまと共有する目的で、数年ごとに参考情報として公表しています。

(参考)決算補足資料の音声解説

決算発表当日の18時に、本資料の音声解説を弊社ウェブサイトIRページに掲載いたします。



 **最新IR資料**
2022年3月期 第1四半期決算 (2021年8月4日 発表)

最新のIRニュース

[IRニュース一覧](#)

2021.10.01	プレスリリース	持株会社体制への移行に関するお知らせ PDF
2021.09.29	お知らせ	「会社四季報2021年4集秋号」 訂正情報

IR情報

www.sigmaxyz.com/ir/



本資料の取り扱いについて

本資料は、シグマックス・グループの事業および業界動向に加えて、現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確実性がつきまっています。すでに知られたもしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社シグマックス・ホールディングスは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、本資料作成時点において利用可能な情報に基づいて、株式会社シグマックス・ホールディングスによりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

URL: www.sigmaxyz.com

問い合わせ先: sigmaxyz_ir@sigmaxyz.com

